



お年寄りたちと手遊びで交流する園児たち

一緒に遊べて楽しかった

第5 保育所園児がふれあい遊びで交流

1月27日、町立第5保育所(福田校区、石川美根子^{いしかわ みねこ}所長)の年長組園児25人が、田中地区公民館^{あかね まつもと}で地元の地域サロン「茜会」(代表・松本浩一^{こういち}区長)の皆さん20人と「ふれあい遊び」で交流しました。

交流会ではまず、幼年消防クラブの園児たちが元気良く「通常点検」を披露。その後、園児たちは、会員のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に「げんこつ山のたぬきさん」「一本橋」などの手遊びや、牛乳パックで作ったコマ遊びで交流し、なごやかなひとときを過ごしました。会員の皆さんは、園児たちの仕草に「むぞらしか(かわいい)なあ〜」と目を細めていました。

「J」の先生、夢をありがとう

広西小でロアッソ熊本「夢の教室」開催

日本サッカー協会(JFA)主催の「夢の教室」が1月18日、広安西小学校(本田尚一^{ほんだ しょういち}校長)で開かれ、5年2組の児童が元Jリーガーで現ロアッソ熊本アカデミーコーチの山口武士^{やまぐち たけし}さん(31)から、「夢」についての授業を受けました。

山口さんは、地元大津高校から鹿島アントラーズ、大分トリニータに在籍していたころの思い出や、故障し、試合に出られなかった挫折感などを振り返り、「そのたびに、自分を励ましてくれる人が近くにいた」ことを強調。「夢は一人ではかなえられない。周りの人への感謝の気持ちを忘れず、何事にもチャレンジしてほしい」と子どもたちにエールを送りました。



選手時代の体験を交え、夢について語る山口さん

EM団子を作る杉堂地区のみなさん



川沿いに、浄化作業中の看板を設置しました



古里の川を守るために

杉堂地区で川へ投入するEM団子作り

2月7日、杉堂地区(森川恭一^{もりかわ きょういち}区長)で、布田川浄化活動の一環として「EM団子」作りがあり、2月23日に杉堂地区から上流地点の数箇所に投入しました。

この活動は、平成21年8月から町商工会女性部(富澤典子^{とみさわ のりこ}部長)が協力し、月に2回、「EM活性液」の投入と交互に行っています。

この日の「EM団子」作りは、杉堂地区老人会が中心となり、約1,000個の団子を作りました。

EM菌は、水質改善に有効であるとされています。参加者からは「早くホタルが飛び交う川に戻って欲しい」という言葉が出ていました。